

防災

福岡県自主防災組織設立促進モデル事業

桂川町防災講演会

昨年末、地元消防団と一緒に夜警を行った“土師二区ちびっ子消防団”



地域での自主防災組織設立へ向けて…

近年、地震、風水害など日本のみならず、世界各地で過去に例のない記録的な自然災害が相次いで発生しています。

これだけ災害に関する多くのニュースを目の当たりにすると、災害や防災にあまり関心のない人も、心の片隅では「自分や家族、住んでいる地域は大丈夫なのだろうか？」と気になるものです。

特に、地域のリーダーや地域づくりに関わっている人からは、「今のうちから、なんとかしなければ！」との声もあがっています。

まずは自主防災について学ぶ！

そこで、桂川町でも地域における自主防災組織の設立に向けた取り組み促進を図るため、全国各地で地域における防災組織の設立を支援されている瀧本浩一氏（山口大学 准教授）をお招きし、ご講演いただきます。

ぜひ、この機会に私たちが住む桂川町、そして地域の防災について考えてみませんか？

【とき】

3月18日（金）19時～21時

【ところ】

桂川町住民センター（大ホール）

【演題】

地域防災のすすめ

～来たるべき自然災害に備える～

問合先 桂川町役場 総務課 庶務係

☎ 65・1100

<講師紹介>

瀧本 浩一（山口大学大学院 理工学研究科 准教授）

【NPO 法人 ぼうほうネット 理事長】

< NPO 法人 ぼうほうネット >

2009年11月に設立。同NPOの前身となった「防府/防災ネットワーク推進会議」は、防災の専門家（学）と山口県防府市を活動の拠点とするまちづくり団体のメンバーが協働する形でスタートしました。防災ありきの活動ではなく、地域が主体、まちが主体、住民が主体を念頭に置き、さまざまな行政機関とも連携しつつ、山口県内はもとより、県内外を問わず活動を展開しています。（※“NPO 法人 ぼうほうネット” ホームページ <http://www.boubounet.jp/> より抜粋）

